



未来を拓く！

令和4年2月25日発行
学校便り
長崎県立長崎鶴洋高等学校
校長 松尾 俊彦

戸石とらふぐの生ハムを考案

水産科では、課題研究の授業で地元水産業の課題解決に向けた取り組みを行っています。昨年度は「いりこ屋のラスク」を商品開発し、ネットショップでの販売やふるさと納税の返礼品となっています。

今年度は長崎県が養殖生産量全国1位である「とらふぐ」の商品開発に取り組みました。理由はコロナ禍によりとらふぐの需要が低迷していると聞いたからです。主要産地であるたちばな漁業協同組合で話を聞くと「とらふぐを家庭でも食べて欲しい」と望んでいることがわかりました。そこで、とらふぐの生の食感を味わえる「とらふぐの生ハム（冷凍品）」を開発目標としました。多くの方にご協力いただきながら、幾度も研究を重ね、株式会社石井商店（長崎市戸石）で製造・販売が決定した時にはとてもうれしかったです。研究内容をまとめ、水産・海洋高等学校生徒研究発表大会では全国大会に出場し、奨励賞を受賞しました。来月から長崎駅の「DRAGON SEA」で販売することが決定しており、私たちが授業の中で開発した製品が長崎の土産物として販売されることを誇りに思います。

（写真右より3年恋本、鶴田、熊上、石井商店：原田様）



プログラミング学習 in 晴海台小

2月15日、晴海台小学校において、ドローンを活用したプログラミング教育を行いました。この活動はドローン活用講座と長崎市教育委員会がタイアップして計画し、晴海台小学校を含め、7校で実施しました。今回も進行を本校教員が行う以外は、卒業が近づく3年生が小学生に助言を与えながら実施をしました。小学生は、与えられた課題に対して、積極的に取り組み、指導を行った高校生も温かい気持ちになりました。

当日は、長崎市教育委員長にも観覧いただき、新たな教育の形を提示する良い機会となりました。



3月の予定

3月1日（火） 卒業証書授与式

3月24日（木） 終業式・離任任式

3月8日（火）～3月9日（水）

3月25日（金）～4月7日（木） 春休み

後期高校入試

※生徒は3月11日（金）まで自宅学習

3月22日（火） 校内球技大会（1・2年生）

